

鏡川流域パートナーシップだより No.155 R6.7.2



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

自然環境保全区域「朝倉神社」に高知大学生がチェックイン！

5月8日・15日に実施した、高知大学地域協働学部1回生対象の授業「課題探求セミナー」をきっかけに、高知大学地域協働学部の1回生が、**受講後も**鏡川流域関係人口創出の取組に関わってくれています。

そのうちの1人・**廣瀬**さんは、鏡川清流保全条例の「自然環境保全区域」に指定されている朝倉神社の近所に住んでおり、通学の際などに朝倉神社内の看板に貼られたまちのコイン「ぼっちり」のスタンプラリー用のQRコードを読み取って、鏡川流域の自然や人との関わりを深めています。



廣瀬さんからコメントをいただきました！



ラクロス部の練習(朝6時半から朝9時頃まで)に行く前や、練習後などに、朝倉神社に立ち寄っています。

朝倉神社では、地域で暮らしている高齢者の方々に会うことができ、**挨拶やちょっとした会話**をすることができ、**元気**をもらっています。先日は、自分が持ち歩いている「ハンディファン(携帯扇風機)」をきっかけに地域の方と会話が弾み、楽しかったです！

これからも**地域の方との交流**について自分なりに考えていきたいです。



看板のQRコードを読み取ると、アプリに300ぼっちりが貯まります！



いつもは静かな朝倉神社に多くの方が訪れていて驚きました！神社でのお祭りやイベントをきっかけにして**朝倉神社と深く関わりを持つ人**が増えるために、**自分にできることを考えてみたい**と思いました！

廣瀬さんは、6月30日(日)に朝倉神社で開催された伝統行事「**夏越の祓**(高知県では『**輪抜け様**』の名称で親しまれています)」にも足を運んでいました！



「ぼっちり」の体験チケットでは、「輪抜け様」と鏡川に関するコメントを募集し、高知市内外から多くのコメントが届きました。



お客様と賑わう石立八幡宮と鏡川の風景



廣瀬さんをはじめ、地域協働学部1回生のメンバーで運営するスポット「**地域活動やってみる!**」が、7月6日・13日に開催する土曜夜市の出店の中で、「ぼっちり」のPRをしてくれます！



ぜひ、ブース内のQRコードを読み取って「ぼっちり」をゲットし、**鏡川流域を中心に地域活動に取り組む学生の皆さんを応援して一緒に盛り上げましょう!**

「潮天満宮の輪抜け様でバイトした帰り道に鏡川沿いを自転車で走りました!」

「輪抜け様のあとに鏡川に行き、水の流れる音を聞きながら静かな時間が過ごせたら最高ですね」

「私は近所の天祖神社で茅の輪くぐりをしました。近くに鏡川のような**素敵な川**がないのは残念です」

「いつか高知の神社で茅の輪をくぐり、**鏡川**がいつまでも綺麗であることを祈りたいと思います」



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながり、山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です!



「まちのコイン」のインストール



iPhone Android

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>